

## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 フルサト工業株式会社  
 コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤井 武嗣  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年11月25日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6946-9605

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	43,360	18.6	1,385	36.9	1,565	34.3	936	39.9
2020年3月期第2四半期	53,260	3.7	2,194	30.8	2,383	26.7	1,559	26.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,192百万円 (22.2%) 2020年3月期第2四半期 1,532百万円 (48.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	64.62	
2020年3月期第2四半期	107.60	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	62,611	42,717	67.9	2,932.67
2020年3月期	66,888	42,302	63.0	2,908.60

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 42,511百万円 2020年3月期 42,163百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		53.50	58.50
2021年3月期		5.00			
2021年3月期(予想)				31.50	36.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,900	12.2	2,500	37.1	2,870	33.8	1,750	37.7	120.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	14,574,366 株	2020年3月期	14,574,366 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	78,369 株	2020年3月期	78,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	14,496,110 株	2020年3月期2Q	14,496,606 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。先行きについては、感染拡大の防止策を講じながら、社会経済活動のレベルが段階的に引き上げられていく中で、各種政策効果等により、継続的な持ち直しの動きが期待されます。引き続き国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

セグメントごとの事業環境及び事業の状況は次のとおりです。

#### (機器・工具セグメント)

事業環境につきまして、鉱工業生産指数は(4-6月)前年同期比20.4%減、(7-9月)同12.5%減、自動車生産指数は(4-6月)同50.0%減、(7-9月)同16.5%減となり、先行指標となる新設住宅着工戸数(1-6月)は同11.2%減となりました。

各事業の概況は次のとおりです。

##### 【工業機器事業(同17.4%減)】

コロナ禍による営業機会減少や展示会中止等の影響を受け減収となりました。一方で、事業譲受による新事業モーションコントロール(MC)は引き続き収益加算に寄与しました。

##### 【自動車向け機械工具事業(同31.7%減)】

世界的な自動車生産台数減少の影響を受け、業績は第1四半期連結累計期間よりさらに悪化しました。しかしながら、国内の生産を中心に回復基調が見受けられ、海外情勢は不透明ながらも最悪期は脱した感があります。

##### 【住宅設備機器事業(同14.6%減)】

新築、リフォームとも市場環境が悪化する中、価格競争等が発生し減収となりました。

##### 【セキュリティ事業(同88.7%増)】

コロナ感染対策のサーマルカメラの販売に加え、大口プロジェクト案件が収益に大きく寄与しました。

#### (機械・設備セグメント)

事業環境につきまして、工作機械内需受注(4-9月)は同43.4%減となりました。

各事業の概況は次のとおりです。

##### 【工作機械事業(同42.7%減)】

期初時点の受注残が同51%減であったことに加え、上期受注は同25%減であったため、大幅な減収となりました。上期末受注残は同33%減となりました。

##### 【FAシステム事業(同35.0%増)】

期初受注残の大口案件により大幅増収となりました。受注が同42%減となり、上期末受注残は同38%減となりましたが、業務提携によるエンジニアリングサービス(ES)で強化されたロボット自動化案件の増加がみられました。

#### (建築・配管資材セグメント)

事業環境につきまして、先行指標となる鉄骨造着工床面積(1-6月)は同12.3%減、製造業を中心とした設備投資案件等の中止や延期の動きがみられました。

各事業の概況は次のとおりです。

##### 【建築資材事業(同18.4%減)】

コロナ禍による工事物件の取りやめや工事の遅れなどによる需要の減少及び市況価格下落の影響で減収となりました。自社製品は需要減少による生産量の落ち込みに加え、生産効率の低下が発生しましたが、新生産システム導入の効果により製造黒字を確保しました。

##### 【配管資材事業(同3.6%減)】

第1四半期連結累計期間に大型案件の受注がありましたが、コロナ禍による輸出の大幅減少の影響を受け、設備投資計画の中止、延期等により減収となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高433億6千万円(前年同期比18.6%減)、営業利益13億8千5百万円(同36.9%減)、経常利益15億6千5百万円(同34.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益9億3千6百万円(同39.9%減)となりました。

	売上高	前年同期比	営業利益	前年同期比
機器・工具セグメント	21,515百万円	13.8%減	722百万円	17.2%増
機械・設備セグメント	6,920百万円	34.9%減	157百万円	56.1%減
建築・配管資材セグメント	14,925百万円	15.6%減	440百万円	62.2%減

## (2) 財政状態に関する説明

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ42億7千6百万円減少し、626億1千1百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少13億8千2百万円、受取手形及び売掛金の減少34億4千2百万円、電子記録債権の減少1億2千9百万円、有価証券の増加3億2百万円、商品及び製品の減少3億7千5百万円等により流動資産が50億6千7百万円減少したこと、及び有形固定資産の増加9億5千3百万円、無形固定資産の減少1億7千9百万円、投資その他の資産の増加1千5百万円により固定資産が7億9千万円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ46億9千2百万円減少し、198億9千4百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少25億4千5百万円、電子記録債務の減少4億4千6百万円、未払法人税等の減少2億6千2百万円等により流動負債が48億7千7百万円減少したこと、及び繰延税金負債の増加1億8千3百万円等により固定負債が1億8千4百万円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億1千5百万円増加し、427億1千7百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当により7億7千6百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により9億3千6百万円増加、及び有価証券評価差額金の増加1億9千4百万円増加によるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動における資金の増加、及び投資活動、財務活動における資金の減少により、期首残高に比べ13億8千2百万円減少し、115億1百万円（前年同期は142億2千8百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、18億4千7百万円（前年同期は得られた資金26億3千9百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益15億6千5百万円、減価償却費4億1千7百万円、のれん償却額8千1百万円、貸倒引当金の減少額1億8千6百万円、売上債権の減少額33億5千8百万円、たな卸資産の減少額4億2千9百万円、仕入債務の減少額26億9千2百万円、法人税等の支払額11億3千5百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、24億2千9百万円（前年同期は使用した資金7億6千9百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出13億1百万円、無形固定資産の取得による支出11億2千4百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、8億円（前年同期は使用した資金8億4千6百万円）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出2千5百万円、配当金の支払額7億7千4百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年8月21日の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました2021年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,883,804	11,501,570
受取手形及び売掛金	22,024,449	18,582,342
電子記録債権	3,771,629	3,642,140
有価証券	—	302,552
商品及び製品	4,952,449	4,576,810
仕掛品	468,470	450,738
原材料及び貯蔵品	155,165	118,576
その他	864,252	833,033
貸倒引当金	△50,303	△5,080
流動資産合計	45,069,918	40,002,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,976,792	5,447,970
機械装置及び運搬具(純額)	758,911	800,487
土地	7,487,330	8,930,125
建設仮勘定	1,010,686	1,641
その他(純額)	272,865	279,857
有形固定資産合計	14,506,586	15,460,082
無形固定資産		
のれん	1,171,097	1,089,466
営業権	1,560,000	1,480,000
その他	255,305	237,808
無形固定資産合計	2,986,402	2,807,275
投資その他の資産		
投資有価証券	2,515,991	2,503,066
退職給付に係る資産	678,911	698,457
繰延税金資産	61,804	77,808
その他	1,292,203	1,144,363
貸倒引当金	△222,860	△81,758
投資その他の資産合計	4,326,051	4,341,937
固定資産合計	21,819,040	22,609,295
資産合計	66,888,958	62,611,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,575,244	11,029,445
電子記録債務	6,179,966	5,733,960
1年内返済予定の長期借入金	25,000	—
未払法人税等	707,467	445,314
賞与引当金	730,495	733,769
役員賞与引当金	14,875	8,895
その他	2,817,789	1,222,185
流動負債合計	24,050,837	19,173,570
固定負債		
繰延税金負債	245,815	429,756
役員株式給付引当金	10,196	10,196
退職給付に係る負債	72,932	75,400
その他	206,841	205,200
固定負債合計	535,786	720,553
負債合計	24,586,624	19,894,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,997,217	5,997,217
利益剰余金	30,221,251	30,381,140
自己株式	△85,062	△85,397
株主資本合計	41,365,820	41,525,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	800,902	995,383
繰延ヘッジ損益	△11	△401
退職給付に係る調整累計額	△2,864	△8,407
その他の包括利益累計額合計	798,026	986,574
非支配株主持分	138,487	205,908
純資産合計	42,302,334	42,717,856
負債純資産合計	66,888,958	62,611,980



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	53,260,486	43,360,919
売上原価	45,204,205	36,208,742
売上総利益	8,056,281	7,152,177
販売費及び一般管理費	5,862,263	5,767,131
営業利益	2,194,017	1,385,045
営業外収益		
受取利息	2,638	2,621
受取配当金	41,209	34,732
仕入割引	267,514	213,896
受取賃貸料	33,260	30,336
その他	15,362	39,396
営業外収益合計	359,985	320,984
営業外費用		
支払利息	1,878	7
売上割引	147,466	122,988
賃貸収入原価	2,459	2,157
その他	18,388	15,093
営業外費用合計	170,193	140,247
経常利益	2,383,810	1,565,782
税金等調整前四半期純利益	2,383,810	1,565,782
法人税、住民税及び事業税	797,310	483,160
法人税等調整額	16,980	78,521
法人税等合計	814,290	561,682
四半期純利益	1,569,520	1,004,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,714	67,421
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,559,806	936,678

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,569,520	1,004,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,315	194,480
繰延ヘッジ損益	—	△389
退職給付に係る調整額	△13,208	△5,542
その他の包括利益合計	△36,524	188,548
四半期包括利益	1,532,995	1,192,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,523,281	1,125,227
非支配株主に係る四半期包括利益	9,714	67,421

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,383,810	1,565,782
減価償却費	316,110	417,937
のれん償却額	27,147	81,630
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,035	△5,980
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,686	2,468
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△13,787	△19,545
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,207	3,274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12,890	△186,324
受取利息及び受取配当金	△43,848	△37,353
支払利息	1,878	7
売上債権の増減額 (△は増加)	3,268,381	3,358,063
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△228,921	429,961
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,945,381	△2,692,885
その他	△148,613	27,279
小計	3,623,744	2,944,316
利息及び配当金の受取額	46,003	39,018
利息の支払額	△1,407	△22
法人税等の支払額	△1,028,899	△1,135,956
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,639,440	1,847,355
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△710,016	△1,301,717
固定資産の撤去に伴う支出	△6,000	—
無形固定資産の取得による支出	—	△1,124,207
投資有価証券の取得による支出	△7,135	△6,206
差入保証金の差入による支出	△3,651	△9,304
その他	△42,763	12,133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△769,566	△2,429,301
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△50,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△110	△335
配当金の支払額	△796,360	△774,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	△846,470	△800,287
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,023,403	△1,382,233
現金及び現金同等物の期首残高	13,056,546	12,883,804
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	148,190	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,228,140	11,501,570

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,952,999	10,623,672	17,683,814	53,260,486	—	53,260,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	607,930	59,312	4,953	672,196	△672,196	—
計	25,560,930	10,682,984	17,688,768	53,932,683	△672,196	53,260,486
セグメント利益	616,686	359,009	1,167,606	2,143,302	50,715	2,194,017

(注)① セグメント利益の調整額50,715千円には、セグメント間取引消去54,181千円、たな卸資産の調整額△4,657千円、固定資産の調整額1,191千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,515,067	6,920,384	14,925,467	43,360,919	—	43,360,919
セグメント間の内部 売上高又は振替高	522,799	284,335	4,532	811,667	△811,667	—
計	22,037,867	7,204,720	14,929,999	44,172,587	△811,667	43,360,919
セグメント利益	722,526	157,494	440,849	1,320,870	64,174	1,385,045

(注)① セグメント利益の調整額64,174千円には、セグメント間取引消去67,139千円、たな卸資産の調整額△4,152千円、固定資産の調整額1,188千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。